

## ホスピス徳島がん基金

ホスピス徳島がん基金は、平成19年11月にNPO法人となりました。

### 1. 趣旨

特定非営利活動法人「ホスピス徳島がん基金」は、ホスピス・緩和ケアを地域社会に広め、がん患者および家族のQOLの向上を目的とする。この法人はホスピス・緩和ケア普及のために医師・看護師をはじめとする医療関係者、医学生・看護学生の研修教育、設備の充実を行う。また、いつでもどこでも地域社会にてホスピス・緩和ケアが受けられるように在宅ホスピス緩和ケア支援センターを運営する。

### 2. 経緯

2002年4月、医療法人若葉会近藤内科病院に緩和ケア病棟「ホスピス徳島」が開設された。この病棟でのホスピス・緩和ケアを通して、多数臨床研修医・看護師研修を受けいれている。また、「ホスピス徳島」開設以後、患者家族からの寄付が多数あり、そのような遺族の気持ちを有効活用するために遺族からの寄付を「ホスピス徳島がん基金」としてホスピス充実のために使用している。2004年4月より、「ホスピス徳島がん基金」は「ホスピス徳島」へのボランティア活動の支援や設備の充実を中心にしてきた。2007年4月1日、がん対策基本法が施行された。この法律にのっかって、地域社会にホスピス・緩和ケアを普及させるための活動を更に深めていく

### 3. 特定非営利活動に係る事業

①ホスピス・緩和ケアの啓蒙・普及活動②ホスピス・緩和ケア教育・人材育成③がん患者の在宅支援、在宅におけるホスピス緩和ケアの提供④がんの患者会の運営等に関する協力⑤ホスピス徳島の環境整備⑥ホスピス・ボランティア人材育成⑦がん治療にかかわる人材育成

## 第1回徳島がん市民セミナー

平成19年4月1日に「がん対策基本法」が施行されました。しかしながら、がん拠点病院の整備の現状、専門医不足、地域格差の問題など課題は山積しています。

そこで市民の皆様最新のがん治療を学んでいただくために「第1回徳島がん市民セミナー」を開催しました。ホスピス徳島がん基金、日本臨床腫瘍学会、NPO法人徳島マンモ読影委員会、徳島のがん治療を良くする会の共催で、9月2日 徳島大学 蔵本キャンパス 長井記念ホールで行われました。

厚生労働省 がん対策推進室の木村慎吾先生は、がん対策基本法は全国どこでも質の高いがん治療が受けられるようにする目的で施行されたことを講演。千葉大学 呼吸器内科 滝口裕一先生は、セカンドオピニオンはがん治療には欠かせないこと、セカンドオピニオンの受け方について説明されていました。横浜労災病院 腫瘍内科の有岡仁先生は、セカンドオピニオン、インフォームドコンセントの場において「自分の都合の良い話を聞くわけではない、第三者(家族)の立ち会いが重要である」とアドバイスされました。

当日は約230名の方にご参加いただきました。質疑応答でも活発な意見交換がなされ、また講演終了後に行われた腫瘍専門医によるセカンドオピニオンでは約30名の方が相談されました。当日実施したアンケートでも90%以上の方が今回の講演は有益・有意義だと感じたとの回答をいただきました。

現在、第2回徳島がん市民セミナーを準備中です。第1回のセミナーで頂戴した皆様からの貴重なご意見を参考に、徳島におけるがん診療の質の向上に繋がる有益な会になるよう努めてまいります。

次回もどうぞよろしくお願いたします。

## ホスピス緩和ケア週間 in Tokushima



↑津田祭り太鼓(津田小学校の皆さん)

↑木管五重奏(アンサンブルダンツィの皆さん)

2007年10月6日(土曜日)は「世界ホスピスデー」です。これにあわせて日本ホスピス緩和ケア協会は2007年9月30日～10月6日を「ホスピス緩和ケア週間」とし、全国のホスピス緩和ケア病棟では様々なイベントが開催されました。

徳島県では「ホスピス徳島緩和ケア週間 in Tokushima」と題し、以下のイベントを開催しました。

### ホスピス緩和ケア週間 in Tokushima

#### 前夜祭 野外コンサート

日時:2007年9月29日(土)16:00～18:00

場所:近藤内科病院 緩和ケアガーデン

演目:①津田祭り太鼓(津田小学校 生徒の皆さん)

②クラシックコンサート(1部 フルートとピアノ

2部 木管五重奏)

主催:ホスピス徳島がん基金・近藤内科病院

↓パネル展



### ホスピス緩和ケア週間 in Tokushima パネル展

日時:2007年10月1日(月)～10月6日(土)

場所:徳島県庁 県民広場

ふれあい健康館

制作:近藤内科病院 ホスピス徳島 緩和ケア病棟

徳島大学病院 緩和ケアチーム

徳島赤十字病院 緩和ケアチーム

徳島県立中央病院 緩和ケアチーム



前夜祭 野外コンサートには関係者も含め約250名の参加があり、盛況に行われました。このコンサートではピンクリボンについての案内も行い、乳癌を始め、癌の早期発見、予防、検診についての重要性についても訴える機会を設けました。

パネル展では施設を利用される一般市民の方々へホスピス緩和ケアに関する普及・啓発を行いました。また、ホスピス発生の地であるセントクリストファーホスピスより記念のバッチ100個、写真3点のすばらしいプレゼントがありました。

これらはイベント開催前、開催中に徳島新聞、NHK、四国放送でも「ホスピス緩和ケア週間」として報道され、広く県民の皆様にも広報されました。

各イベントにご協力下さった皆様  
足を運んで下さった皆様  
ありがとうございました

—— ホスピス緩和ケア週間 in Tokushima 実行委員一同